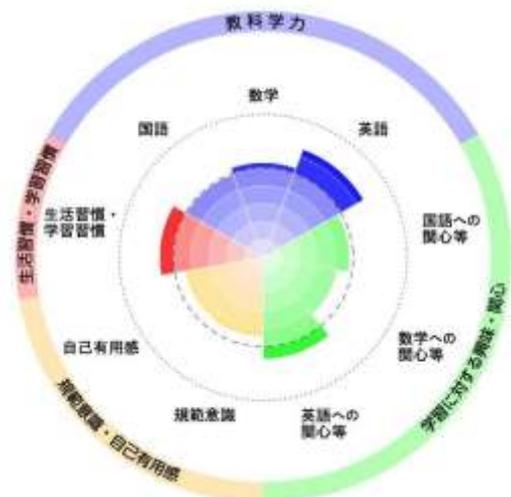


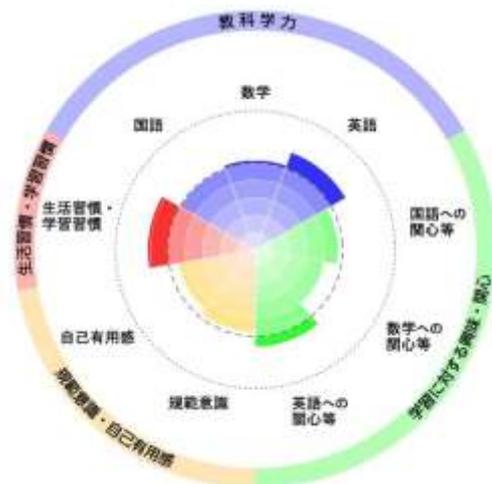
令和5年度 全国学力・学習状況調査 結果

【生徒質問紙 調査結果】

生徒質問紙(全国基準)



生徒質問紙(神奈川県基準)



【教科学力 調査結果】

| | 【国語】平均正答率 (%) | 【数学】平均正答率 (%) | 【英語】平均正答率 (%) |
|-----------|------------------|------------------|------------------|
| 横浜市立新田中学校 | 68 | 53 | 58 |
| 神奈川県(公立) | 70 | 52 | 50 |
| 全国(公立) | 69.8 | 51 | 45.6 |

【結果分析】

生活習慣・学習習慣

「朝食を毎日食べている」生徒が9割以上、「毎日、同じくらいの時刻に寝ている」生徒が8割以上と全国基準を上回っており、ご家庭での生活習慣が身についている。また、「学校以外で学習している時間」が平日・休日ともに2時間以上の生徒が5割以上となっており、家庭や塾での学習習慣も身につけている。

規範意識・自己有用感

8割以上の生徒が「学校に行くのは楽しい」と答えている。一方で、「困りごとや不安があるときに先生や学校にいる大人にいつでも相談できない」と3割以上の生徒が答えている。学校行事などで生徒同士が協力し合えるようにするとともに、いつでも相談できる体制・雰囲気づくり、信頼関係の構築が必要である。

学習に対する興味・関心及び教科学力

「国語の勉強は好き」「数学の勉強は好き」と回答した生徒は、ともに5割と全国基準を下回った。一方で、「英語の勉強は好き」と回答した生徒は6割となり全国基準を大きく上回った。教科に対する興味・関心が平均正答率にも表れる結果となっており、「わかった」「できた」という嬉しさを実感できる授業づくりをおこなう必要がある。